

平成27年度北九州市公立学校教員採用候補者選考試験の実施について

1 今年度試験の特徴及び主な変更点

○経験豊かで高い指導力を持つ即戦力となる教員の確保

⇒ 教職経験者特別選考のうち現職教員の受験者について第一次試験を全て免除し、第二次試験で面接試験及び模擬授業を実施

○これまで以上に専門性の高い特別支援学校教員の確保

⇒ 第一次試験で特別支援教育に関する専門試験を実施

○採用予定者数について

⇒ 小学校教員、養護教員、栄養教員は昨年度と同様の人数を確保
中学校教員は昨年度より15人減／特別支援学校教員は昨年度より5人増

2 試験区分、教科、採用予定数

試験区分	教科	採用予定数（ ）内は昨年度採用予定数		平成26年度 当初採用実績
		一般選考 特別選考<教職経験者> 特別選考<教職大学院>	特別選考<障害者>	
小学校教員 (幼稚園教員を含む)		125 (125)		122
中学校教員	国語	4 (6)	若干名 (若干名)	6
	社会	7 (12)		12
	数学	5 (7)		7
	理科	10 (10)		10
	音楽	2 (4)		4
	美術	4 (5)		3
	保健体育	6 (9)		9
	技術	2 (2)		2
	家庭	2 (3)		3
	英語	13 (12)		11
	計	55 (70)		67
特別支援学校教員	小学部	30 (25)		26
	中学部			
養護教員		10 (10)		10
栄養教員		2 (2)		3
合計		222 (232)	若干名	228

※障害者特別選考の平成26年度当初採用実績はありません

3 試験日程等

- (1) 第一次試験 期日：7月20日(日) 場所：九州国際大学
 内容：筆記試験(全区分)、適性検査、実技試験(中学校英語)
 期日：7月21日(月)～25日(金)の1、2日 場所：足立中学校
 内容：集団面接(全区分)、実技試験(中学校音楽、美術、保健体育)

※教職経験者特別選考のうち現職教員の受験者は第一次試験は全て免除

- (2) 第二次試験 期日：8月中旬以降に実施予定 場所：産業医科大学
 内容：面接試験、論文試験（英語を除く）、適性検査、模擬授業
 実技試験（小学校音楽、体育、英会話・中学校英語）

※教職経験者特別選考のうち現職教員の受験者は面接試験と模擬授業のみ実施

4 選考区分及び受験資格

選考区分	校種、職種、教科	主な受験資格	
一般選考	小学校・中学校・特別支援学校の教員、養護教員・栄養教員	○昭和49年4月2日以降に出生した者 ○受験する試験区分及び教科の普通免許状所有者又は平成27年3月31日までに取得見込の者（特別支援学校は、特別支援学校教諭免許状も要）	地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者
特別選考	教職経験者 一般選考と同様	○平成27年3月31日現在において、満59歳以下で受験する試験区分及び教科の普通免許状所有者（特別支援学校は特別支援学校教諭免許状も要） ○現に小学校、中学校又は特別支援学校の正規教員として勤務している者 ○過去10年間で小学校、中学校又は特別支援学校の正規教員として通算3年以上、又は北九州市立学校の常勤講師、非常勤講師、養護助教諭、栄養代理職員として通算5年以上の勤務経験がある者	
	教職大学院修了者 一般選考と同様	○平成27年3月31日現在において、満59歳以下で受験する試験区分及び教科の普通免許状所有者（特別支援学校は特別支援学校教諭免許状も要）で教職大学院を修了した者、または受験日の属する年度内で修了予定の者	
	障害者 一般選考と同様	○昭和49年4月2日以降に出生した者 ○受験する試験区分及び教科の普通免許状所有者又は平成27年3月31日までに取得見込の者（特別支援学校は特別支援学校教諭免許状も要） ○身体障害者手帳（1級～6級）の交付を受け、自力による通勤が可能でかつ介護者なしに職務の遂行が可能な者	

5 実施要項等の配布及び志願書の受付期間

- (1) 平成26年5月23日（金）から教育委員会教職員課、市民文化スポーツ局広聴課、各区役所総務企画課、出張所及び北九州市シティプロモーション首都圏本部で配布
 (2) 志願書受付期間：平成26年5月23日（金）から平成26年6月13日（金）

6 広報について

- (1) ポスターを作成し、市立の全校園（213校）、市民センター、各区役所等に掲示
 (2) 九州・山口・広島・岡山の大学（20大学）で学生に向けた説明会を実施
 (3) 市政テレビ及び市政ラジオでお知らせ告知
 (4) 市政だより6月1日号及び北九州市ホームページに掲載
 (5) 市政記者室及び都道府県会館記者クラブへ資料送付